令和　　年　　月　　日

誘 導 灯 消 灯 申 請 書

西区民文化センター　館長

申 請 者 住 所		
申 請 者 氏 名 （団体名及び代表者名）	（団体名） （代表者名） 電話（　　）　－	
公　　演　　名		
消 灯 す る 場 所	ホール（555 席）・　スタジオ（150 席）〔該当するものに〇〕	
消 灯 す る 日 時	令和　　年　　月　　日（　　） ：　　～　　：	
舞 台 責 任 者	所属　　氏名	
会 場 責 任 者	所属　　氏名	
誘 導 灯 の 種 類	避難口誘導灯	
消 灯 の 理 由		
観客への周知の方法	場内放送　　※放送文の原稿を添付してください。 その他（　　）	
（添付書類） ・消灯タイムスケジュール　　・人員配置計画書		（承認の条件） 「誘導灯消灯手続きのご案内」に記載のとおり。

受付日	受　付	主　幹	館　長
・			

「ホール誘導灯消灯手続きのご案内」をお読みいただいた後、太枠内に必要事項を記入し、使用日の７日前までに区民センター事務室へご提出下さい。

ホール誘導灯消灯手続きのご案内

１．誘導灯の消灯及び点灯方法

・　誘導灯の消灯は、調光室内のスイッチにより手動で行ないます。

・　非常の際、火災報知設備の警報と連動して、避難口誘導灯が点灯します。

・　休憩時および終演時には、客席照明と連動して、避難口誘導灯が点灯します。
　従って、客席照明を残したまま避難口誘導灯を消灯することはできません。

・　この他、危険防止のためおよび止むを得ない事情によって点灯が必要と認められる場合には、手動操作により点灯します。

２．消灯できる誘導灯の範囲

・　消灯できるのは、避難口誘導灯のみです。
客席誘導灯（足元灯）は、構造上消灯することができません。

・　入場者の客層（高齢者および幼少者）、公演内容によって誘導灯の消灯が危険であると認められる場合には消灯することができません。

３．消灯の単位

種　　類	場所及び数量	消灯単位
ホール 避難口誘導灯	舞台：上手・下手　　各１灯 客席：出入口４ヵ所　各１灯　　計６灯	一　　括
スタジオ 避難口誘導灯	舞台：上手　　１灯 客席：出入口２ヵ所　各１灯　　計３灯	一　　括

４．消灯の条件

・　誘導灯の消灯は、必要最低限の範囲内で行なってください。

・　消灯時の観客への対策については、以下のとおり行なってください。

避難口誘導灯 消灯時の対応	主催者の責任において客席各扉に懐中電灯等を所持した案内要員を配置してください。

・　公演開始前、場内放送等によって入場者に対し「開演中、誘導灯を消灯するが、非常の際には（誘導灯が）点灯する」旨を周知してください。

（例）「本日の公演は、演出上の都合により、誘導灯を消灯いたします。なお、非常の際には誘導灯が点灯いたしますが、あらかじめ非常口をご確認ください。
　緊急の際には、係員の指示に従って行動していただきますようお願い申し上げます。」

５．消灯申請の手続き

・　使用日の７日前までに所定の「誘導灯消灯願い」に必要事項を記入の上、区民文化センター事務室（２階）へご提出下さい。

・　この他、「タイムスケジュール」・「人員配置計画書」を添付書類としてご提出下さい。

令和　　年　　月　　日

記入例

誘　導　灯　消　灯　申　請　書

西区民文化センター　館長

申　請　者　住　所	広島市西区横川新町６－１
申　請　者　氏　名 （団体名及び代表者名）	（団体名）西区民文化センター （代表者名）西　太郎 電話（０８２）２３４－１９６０
公　　演　　名	西区民文化センター　発表会
消　灯　す　る　場　所	ホール（555 席）・　スタジオ（150 席）〔該当するものに〇〕
消　灯　す　る　日　時	令和２年　２月　３日（土） １４：００　～　１５：３０
舞　台　責　任　者	所属　西区民文化センター　　氏名　西　次郎
会　場　責　任　者	所属　西区民文化センター　　氏名　西　太郎
誘　導　灯　の　種　類	避難口誘導灯
消　灯　の　理　由	映画上映の妨げになるため
観客への周知の方法	場内放送　　※放送文の原稿を添付してください。 その他（　　）
（添付書類） ・消灯タイムスケジュール　・人員配置計画書	（承認の条件） 「誘導灯消灯手続きのご案内」に記載のとおり。

受付日	受　付	主　幹	館　長
・			

「ホール誘導灯消灯手続きのご案内」をお読みいただいた後、太枠内に必要事項を記入し、使用日の７日前までに区民センター事務室へご提出下さい。